

FIELD system の立上げと運用方法を習得するための

FIELD system 立上げ・運用コース

FIELD system のセットアップから、運用及び保守までの手順を、実習により習得できます。

充実した研修環境

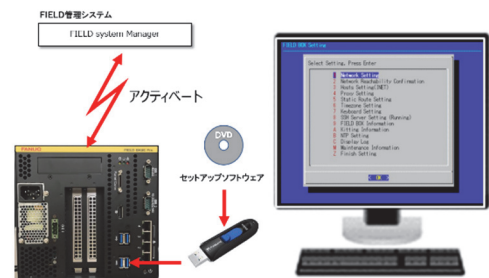
富士山麓の恵まれた自然環境の中、充実した研修環境で講習会を行います。

実際の運用に合わせた実習用機材を豊富に用意しています。



FIELD BASE Pro のセットアップ

FIELD system は 20 年、30 年の長期間運用を想定し、専用のサーバ FIELD system BOX が提供されています。実習では、FIELD system BOX としてファナックが生涯保守を約束している FIELD BASE Pro を使用し、セットアップの手順を理解します。



利用者管理と BOX 管理

FIELD system を運用するために、FIELD system Manager により、以下のような利用者管理と BOX 管理を行います。

FIELD system Store

アプリケーションのライセンスを購入する

BOX 管理

アプリケーションのバージョンやライセンス管理と起動・停止

BOX グループ管理

誰がどの BOX を利用するかを管理する

コンポーネントアクセス権

どのような権限で利用するかを管理する

利用者管理

誰がどのような権限で利用するかを管理する

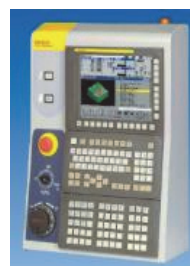
複雑な部分もありますので、実習により理解を深めます。



ファナック製 CNC、ロボットとの接続

工作機械やロボットなどのエッジ機器は、コンバータと呼ばれるアプリケーションにより FIELD system に接続します。

実習では、工作機械の代わりに CNC シミュレータ、ロボットとしてスカラロボットを FIELD system に接続します。



CNC シミュレータ

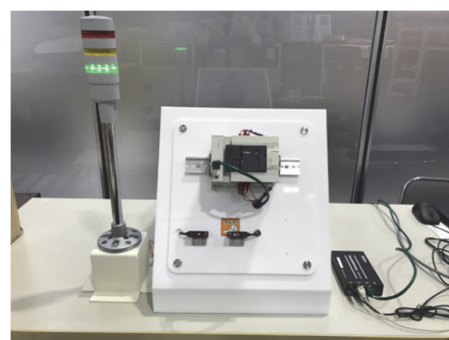


スカラロボット

データモデルの理解と他社製のエッジ機器との接続（OPC UA）

PLC など他社製のエッジ機器との接続のため、データモデルを理解します。

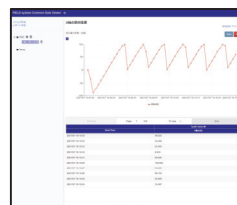
実習では、多くの PLC が採用している接続規格 OPC UA により、たけびし製デバイスゲートウェイを介して、PLC と接続する学習を行います。



接続確認とファナック製アプリケーションによる工場の設備稼働監視の実習

ファナック製のアプリケーション「コモンデータビューア」を使って正しくデータの取得ができていることを確認します。

また、ファナック製アプリケーション「PMA-Monitor」により、工場の設備稼働監視や生産の状況や履歴の見える化の実習を行います。



コモンデータビューア



PMA-Monitor

万一のためのバックアップ・リストアとコモンデータのメンテナンス

FIELD BASE Pro が故障した場合に備え、バックアップ・リストアの実習を行います。

また、コモンデータとして蓄積されるコンバータが収集したデータのメンテナンス方法を理解します。

FIELD BASE Proが故障した時への備え

- ✓ バックアップ
- ✓ リストア

コモンデータのメンテナンス

- ✓ 定期的な自動削除の設定
- ✓ ストレージの使用状況の確認方法

期間・料金

3 日間・165,000 円（税込）

※ 同一会社（もしくは関連会社）から 2 名で受講し、機材 1 セットを 2 名で使用する場合は、2 人目の受講料は 88,000 円（税込）となります。